

2012-01-16(月)

■趣味のための着物をもらう

趣味の弓道の稽古で着るための
着物をいただいた。

おば(伯母)さんがおばあちゃんの遺品を
整理していた。弓道で着るから着物が欲しい。
と言ったら、おばさんが自分のを譲ってくれる
というので何着か着てみて一つを選んだ。

私が持つてる着物は親に買ってもらった
成人式の振袖くらい。60~70万円だった。
友達の結婚式にも着れる、と思ってたけど
結婚しても式を挙げない友達が大半で着る
機会があまりなかった。かといって弓道の
稽古に着るにはもったいない。

弓道の稽古では白い弓道衣と黒か紺の袴
を着る。昇段審査があって三段以上になると
正式な場では着物と袴を着る。まだ三段に
なっていないけど新年くらいは着物を着てみたい。

おばあちゃんが若い頃は特別な時だけじゃなくて
日常的に着物を着ていたらしい。おばあちゃんちの
押入れから、普段使いの着物が何着も出てきた。
でも私が弓道の稽古で着れそうな着物じゃなかった。

結局おばあちゃんの遺品じゃなくて、おばさんが
タンスの肥やしにしていた新品の着物をもらった。

(アラサー女子)